報道関係者
プレスリリース

2022年5月31日
一般社団法人 日本クラウド産業協会
（クラウドサービス情報開示認定機関）

クラウドサービス情報開示認定機関ASPIC※1が、(1)高速・確実なメール・SMS 配信システムを中心として効果測定・Web フォーム作成・安否確認までを提供する4サービス及び(2)コンタクトセンターにおける様々なチャネルの VOC（顧客の声）を一元管理・活用できる顧客対応 DX プラットフォームサービスの 5 件（ASP・SaaS）を新たに認定。情報開示認定は累計298サービス。

～本情報開示認定制度は、平成 19 年から総務省ご指導の下、ASPICが立ち上げ・推進しており、利用者が安心して利用できるクラウドサービスの普及推進を図っています。～

一般社団法人 日本クラウド産業協会（ASPIC）は、2022 年 5 月 30 日、クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定機関として、申請された下記 5 件のクラウドサービスについて審査した結果、認定機関の定める審査基準に従って「安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。
　この認定は、サービスの安全性、信頼性に関する情報を正しく開示しているクラウドサービスにのみ与えられるもので、利用者の安心・安全なクラウドサービスの選定に資することを目的としたものです。今回の認定により、累計 200 社の２９８サービスが認定されました。

（申請日順）
【認定区分】 ASP・SaaS
(1) ユミルリンク株式会社：
・「Cuenote SR-S」、「Cuenote Survey」、「Cuenote SMS」、「Cuenote 安否確認サービス」
(2) 株式会社ジーネクスト：
・「Discoveriez」

図　新規認定会社ロゴとクラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度認定マーク

※1　ＡＳＰＩＣ

一般社団法人日本クラウド産業協会(略称：ASPIC、東京都品川区、会長：河合 輝欣)は、令和４年４月１日に「一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会」から法人名称等の変更を行いました。

発表資料：https://www.aspicjapan.org/pdf/20220401.pdf

※　ＡＩクラウドサービス情報開示認定制度について

ＡＳＰＩＣでは、令和４年４月１日に AI クラウド情報開示認定制度を新設しました。

発表資料：https://www.aspicjapan.org/pdf/20220401_nintei.pdf

新規認定サービス及び直近で認定を更新したサービスを紹介します。

認定サービスの開示情報につきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、認定機関 ASPIC ホームページに掲載しております。

１．　新規認定サービス

新規認定した**５サービス**を示します。今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■ASP・SaaS 申請：　５サービス（２事業者）

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	Cuenote SR-S	ユミルリンク株式会社	既存メール配信システムから SMTP リレーによるメール代行配信機能や API 連携で MTA 無しでも利用可能な機能を備え、メールの遅延や不達を改善できるメールリレーサービス
2	Cuenote Survey	ユミルリンク株式会社	HTML やプログラミングなどの知識が不要でスマートフォンや PC に対しセキュリティに配慮されたアンケートや問い合わせ Web フォームを作成できるサービス
3	Cuenote SMS	ユミルリンク株式会社	スマートフォンや携帯電話を所有する個人に対し SMS を配信でき、本人認証、重要な通知、業務連絡、督促通知、予約のリマインド等に利用できる SMS 配信サービス
4	Cuenote 安否確認サービス	ユミルリンク株式会社	地震・自然災害発生時に気象データと連携し、従業員や住民等に対してメールや SMS で安否確認や緊急参集連絡が自動で行える安否確認サービス
5	Discoveriez	株式会社ジーネクスト	電話・メール・チャットなど様々なチャネルからの VOC を一元管理し、顧客対応や危機管理・品質管理、商品開発等に利活用できる顧客対応 DX プラットフォームサービス

※＜新規申請審査手数料半額キャンペーン実施中：対象は以下のとおり（～2023 年３月）＞

・ASPIC 会員企業が申請する場合
・すでに認定を取得した企業が申請する場合
・複数サービス同時に申請した場合、２サービス目以降
・今年度 ASPIC アワードにエントリーしたサービス
・クラウドサービス検索サービス「アスピック」に登録済のサービス

・「ASP・SaaS(AI クラウドサービス）認定」に新規申請する場合
＊重複して該当する場合は、いずれか１つの該当とします。

２．認定更新サービス一覧

令和４年３月から直近までで認定更新した、**３２**サービスを認定日毎に示します。認定は、認定日より２年間有効です。

■更新申請：3 サービス（3 事業者）　　認定更新日：令和 4 年 3 月 2 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称
1	0231-2003	ＣＥＬＦ	ＳＣＳＫ株式会社
2	0232-2003	CastingTable3.0	株式会社ミライト
3	0233-2003	CIERTO（シエルト）	株式会社ビジュアル・プロセッシング・ジャパン

■更新申請：3 サービス（3 事業者）　　認定更新日：令和 4 年 3 月 16 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称
1	0215-1803	GENESYS-ECO compliance システムサービス	株式会社ＪＥＭＳ
2	0216-1803	クラウドサービス　サスケ	株式会社インターパーク
3	医療 0002-1803	NOBORI（ノボリ）	株式会社 NOBORI

■更新申請：2 サービス（2 事業者）　　認定更新日：令和 4 年 3 月 24 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称
1	0092-1003	FastCloud	テクマトリックス株式会社
2	0093-1003	ADWORLD 自治体クラウド	株式会社日立システムズ

■更新申請：2 サービス（2 事業者）　　認定更新日：令和 4 年 3 月 26 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称
1	0054-0903	くらしの便利マップ	株式会社サンウェル
2	0063-0903	InterSafe CATS（インターセーフキャッツ）	アルプスシステムインテグレーション株式会社

■更新申請：3 サービス（3 事業者）　　認定更新日：令和 4 年 3 月 27 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称
1	0177-1403	SECURE DELIVER	富士フイルムイメージングシステムズ株式会社
2	0178-1403	行政経営支援サービス『ＦＡＳＴ』	ジャパンシステム株式会社
3	DC0004-1403	三谷産業データセンター	三谷産業株式会社

■更新申請：3 サービス（3 事業者）　　認定更新日：令和 4 年 3 月 28 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称
1	0122-1103	Ｃ－Ｗｉｎｇ　講習会管理システム	株式会社　穴吹カレッジサービス
2	0124-1103	業務依頼･オペレーション管理システム	株式会社エスクロー・エージェント・ジャパン
3	0125-1103	ＭＰＮ収納機関共同利用センター pufure（R）（パフュール）	株式会社ＮＴＴデータ

■更新申請：6 サービス（6 事業者）　　認定更新日：令和 4 年 4 月 27 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称
1	0234-2004	電子契約サービス「WAN-Sign」	株式会社ワンビシアーカイブズ
2	0235-2004	ASP 名刺受発注システム「BIZCARD WEB」	株式会社エイシス
3	0236-2004	Swing water net	水 ing 株式会社
4	0237-2004	ファイル・メール無害化 ASP サービス	株式会社熊本流通情報センター
5	0238-2004	OCEVISTAS　mini　for　自治体	株式会社大崎コンピュータエンヂニアリング
6	0239-2004	安否コール	株式会社アドテクニカ

■更新申請：3 サービス（3 事業者）　　認定更新日：令和 4 年 5 月 15 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称
1	0065-0905	CYDEEN 電子入札システム	株式会社日立システムズ
2	0068-0905	KnowledgeC@fe	株式会社富士通ラーニングメディア
3	0071-0905	KAM	株式会社アイテックジャパン

■更新申請：5 サービス（4 事業者）　　認定更新日：令和 4 年 5 月 16 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称
1	0001-0805	Salesforce Services	salesforce.com, Inc.(米国法人)株式会社セールスフォース・ジャパン（日本法人）
2	0003-0805	FUJITSU ビジネスアプリケーション AZCLOUD SaaS WebOffice	富士通 Japan 株式会社
3	0004-0805	FormFactory	エンバーポイント株式会社
4	0005-0805	MailPublisher Smart Edition	エンバーポイント株式会社

5	0008-0805	スパイラル バージョン１	株式会社パイプドビッツ

■更新申請：2 サービス（2 事業者）　　認定更新日：令和 4 年 5 月 20 日

No	認定番号	サービス名称	事業者名称
1	0202-1605	施設履歴管理システム	前田建設工業株式会社
2	0204-1605	SOFINET　CLOUD	日本ソフト開発株式会社

3．情報開示認定制度の経緯と現状

平成 19 年、ASPIC は総務省の受託調査研究により ISO27001 を参照した ASP・SaaS の情報セキュリティ対策ガイドラインの策定を行いました。並行して、総務省と ASPIC が合同で「ASP・SaaS 普及促進協議会」を立ち上げ、この協議会で、ASP･SaaS の安全・信頼性に係る情報開示指針の策定を行い、この指針をもとに平成 20 年 4 月、「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示認定制度」を創設し、認定機関を FMMC、認定業務運営を ASPIC として認定制度が開始されました。また、平成 29 年には認定機関を FMMC から ASPIC に移管しました。

以降の経緯は下記リンクを参照ください。

https://www.aspicjapan.org/nintei/about.html

これまでに認定されたサービスは、**累計２９８サービス**、**２００事業者**となっています。

4．本件連絡先（申請受付窓口）

一般社団法人日本クラウド産業協会
(クラウドサービス情報開示認定機関)
クラウドサービス情報開示認定事務局
〒141-0031　東京都品川区西五反田 7-3-1 たつみビル 2F
担当　：岩田・門井・国松
TEL　：03-6662-6854
Fax　：03-6662-6347
mail　：aspic@cloud-nintei.org
認定サイト：https://www.aspicjapan.org/nintei/